

町長と語る会（ほなみふれあいセンター） 議事録（要旨）

●意見交換

意見 町長の買い物難民の救済アイデアは何かあるか。

町長 それに対しては考えていかなければいけないと思っていて、これからやろうとしているデマンド交通にしても、楽ちんバスにしても結局はバス停まで行くのが大変なんだという方もいるだろうと思う。国では町の中に散っている人たちを一か所に集めて、まちづくりがしやすいようにしなさいよと言っているが、あまり現実的ではない。（コンパクトシティ）今回、地域活性化企業人という枠組みで入ってきてくれる方がいるが、その人は宮城県で、町のコンビニとスーパーを提携させて、コンビニでも最低限の生鮮食材を買えるようにしつつ、移動販売車を用意して、週何回か町の中をまわるというものを町の事業としてやった。それが、山ノ内町に適するかどうかは別であるが、そういったこともある。また、予算の問題や仕組みの問題もあるが、デマンド交通で家の前まで運行できるようになるかもしれない。そのようなことを色々考えながら整備していかなければいけないと考えている。

意見 小学校統合について、去年の説明会の資料の中では特別支援の充実がうたわれていた。このことから、特別支援とは何なのかと聞いたところ、明確な答えがもらえなくてすごく心配である。現在、特別支援のために各校2名の特別支援の先生が配置されているが、これが1校に統合された場合、6名の先生がきちんと配置されるのか。おそらく、現実的にはそうはいかないと思う。そうした中で、特別支援の充実とはどうしていくのかを聞きたい。

教育次長 小学校が統合された後にも、大勢でできること、少人数でできることをそれぞれ区分しながら、必要な支援員を充実させていく、そういったことも含めた統合の検討をこれから進めていきたい。

町長 教育長も教育次長も今年度から変わり、新体制で統合を検討していきたいと思っているので、よろしく願いしたい。

意見 若い人たちが町内で就職するところがないという状況なので、企業誘致をぜひやっていただき、人口減少対策としていただきたい。

町長 私もそれは考えている。この町は農業と観光がずば抜けていて、製造業等があまりないので、そういった業種を増やしていくためにも力を入れていきたいと思う。

意見 道の駅の野菜市や売り物、建物等の整備をもっとしっかり行っていただきたいが、町長のお考えはいかがか。

町長 いま、野菜市でも時期によっては売ることがないという状況。これは、道の駅で売れるものが山ノ内町のものに限定されているためとも聞こえてきている。私はそこにこだわる必要はないと思っている。建物に関しても、問題があることはわかっているので、それも含めて先ほど、観光局の話をしたが、観光のことだけではなくて農業も含めて産業の活性化を目指すものとしていきたいので、いろいろ検討していきたい。道の駅は私の戦略の中でもかなり力を入れてやっていきたいと思っている場所であり、山ノ内町が稼げる一つのポイントだと思っている。

意見 南小の PTA をやっている。町長の魅力ある学校づくりの考えはとてもいいものと思った。それと同時に、私の子どもは今支援学級で先生にマンツーマンで教えていただき、心穏やかに生活できているため、うちの子は恵まれていると思う。通常の子どもたちも支援が必要な子どもたちも同時にしっかりみていけるような学校を検討していければ魅力ある学校づくりにつながると思う。

町長 しっかりと検討させていただく。必ず実現する。

意見 農業委員会に所属している。農業のほうも有害鳥獣の被害が多いが、猟友会も高齢化があり、人手不足の中で早い対応がなかなか難しい状況。GPS を使った一斉捕獲などの計画が町のほうでも検討されているようだが、少しでも早く実現していただければと思う。また、遊休農地がまた増えるということで、これを少しでも減らしていけるように町で進めていただければと思う。

農林課長 そこらじゅうで被害があり、大変ご迷惑をおかけしている。有害鳥獣の捕獲に関しては、町でも全力で行っている。また、猟友会の人手不足についても、皆さんの中に、猟銃を持てる方、ご協力をいただける方がいらっしゃれば、ご協力をいただくようお願いしたい。

意見 夏まつりをやるようだが、盛り上がりが少ない。もう少し PR をして欲しい。花火についても、今まで、観光業や商工業の方々が資金を出していて、いわゆる農村部の我々はあまり資金を出していなかったが、町民の夏まつりということであれば、農村部の我々や協力していただけるすべての方をお願いするというような体制でもっと盛り上がるような体制でお願いしたい。花火の寄付もやってくれる人はいると思う。町民の全部から募ったらいかがか。

町長 寄付については任意であるが、一口 5 万円でやっている。まつりの PR も引き続きやっていく。

意見 夏まつりについて、もっと町民を巻き込んでほしい。例えば、山ノ内中学校の吹奏楽部の演奏があつたりとか、アナウンスを放送部の子にお願いするとか。そういった子どもたちの活躍できる場にもなれば、親としてもうれしい。

企画係長 夏まつりはこれからも続いていくと思う。今回は、皆さんの意見を聞くための夏まつりということでお願いしたい。

町長 いいアイデアだと思うので、今後検討していきたい。

意見 農業委員会に所属している。夏まつりの実行委員会に会長代理として出席し、今回は大人だけではなく、子どもたちのための祭りにもなっている。それを考えるときに、子どもたちの意見を聞いたりすればよりよくなると思う。また、子どもたちも一生懸命考えてくれると思う。子どもたちの意見を聞けるような機会を増やしていただきたいと思う。

町長 中学生の夢見る町づくり討論会を聞いていると、中学生の皆さんは町の活性化にすごく関心がある。できる限り、子どもたちの意見を聞く機会を増やしていきたいと思う。

意見 英語教育に力を入れていただくのはとてもいいことだと思う。私は英語教育は絶対だと思っていて、山ノ内町の子どもたちはみんな英語がしゃべれるよくらいな学校づくりにしていただければと思う。湯田中駅には外国人がたくさんいるので、そこに中学生を連れて行って、外国人慣れをするという教育、山ノ内町に来れば英語が身につくという教育をお願いします。

町長 私もそう思う。おっしゃるとおり湯田中駅に行けばいくらでも社会実習ができるので、習うより慣れよ的な英語教育をしっかりと検討していきたい。

意見 選挙の応援をした。せっかく当選していただいたので、選挙公約にあげている成果をひとつでもふたつでも結果に残していただきたい。今日の説明を聞いていて、町長はとてもやる気に満ち溢れているので、町長を応援している人たちのために、この町長と語る会というものとは形を変えて、後援会というようなものをしていただければと思う。

町長 地域の議員さんたちは、皆さんの声を届ける方たちであるので、議員さんたちとも意見交換をしながら町づくりしていきたいと思っているし、半年に 1 回くらいは皆さんと意見交換できる場を考えているので、引き続きお願いしたい。

意見 総合型スポーツクラブはできるのか。どこの市町村も部活動の地域移行を進めているが、指導者はどうやって確保するのか。

町長 できるかできないのではなくて、やるものだと思っている。やり方がないわけではないと思うので、やる方向でやれる方法を試行錯誤しながら検討していきたい。

意見 これまで振り返って、この町は子育てがめっちゃくちやし難い。車がないと活動できない。家の周りだけでは完結しない。また、うちの子どもがバドミントンをやりたいけれども、やる場がないなど、全体的に子育てがし難い。もっともっと子育て世帯のニーズを吸い上げて欲しい。

町長 これから充実させていただきたいので、よろしくをお願いしたい。

意見 こういった会をまた設けていただきたい。また、できれば JA の青年部との懇談会であったり、農業だけでなく、若い人たちと直接話せる場所を設けて欲しい。

町長 役場としても、この人たちを集めるなら、こっちも集めなければいけない。というように、どうしても公平性の立場から動かなければいけないので、もし、皆さんのほうから声をいただければ、調整して私がうかがうようにしたい。私としても、皆さんからいろいろ教えていただきたい。子育てママさんの会でもいいですし、声をかけていただければと思う。

意見 これだけの方が集まっていて驚いている。質問時間もわざわざ制限するものでもないと思う。資料をみて、町税がほとんど町職員の人件費と同じくらいであることに驚いた。花火大会も星川橋から栄橋までずっと連をくんでやるのはどうか。町名も山ノ内町ではなく志賀高原温泉町でもいいし、別の物にかえたらどうか。観光大使について、町からお金はもらえないが、観光大使の皆さんは、それでも町がよくなるならという思いでやっている。それでも、町からは何もない。観光大使を頼むならそれなりの形があるだろうと思っている。

町長 夏まつりについては、区長さんたちから踊り連の動員は大変だと声をきいたため、今回形を変えてみた。またこれからアイデアを出し合っていきたい。町名に関しては、私は山ノ内という名前が好きで、この山ノ内という名前をしっかりとブランディングしたいと思っている。名前を変える前に、山ノ内が一丸となるべきと思っている。そのためのプラットフォームを作っていければと思う。観光大使に関しては、双方向のコミュニケーションをとりながらやっていければと思う。

●閉会